

一般質問

召田 厚 議員

# 戸田のおいしい水で イメージアップを

「シティーセールスとして検討する」

議員 企業の転出、節水効果で水道の歳入が減っている中、水道事業をアピールするとともに、戸田ブランドの創出、水を使った特産品とのコラボレーション、市のイメージアップを図るため、市内から採取した井戸の水から「戸田のおいしい水」を作ってはどうか。



▲戸田のおいしい水をどうぞ

水道部長 本来、蛇口から出る水を飲んでも

市地球温暖化対策への取り組みは

らうというところで、コスト面や環境負荷の問題から慎重に検討していく。  
市長 「パートナーシップでつくる人・水・緑輝くまちとだ」を掲げていることもあり、シティーセールスの一つとして、今後研究、検討していく。

都市整備部長 今後、業務内容の見直しの中で検討していきたい。

議員 その他、①喫茶販売（運営のアドバイザー）  
②広報への広告掲載  
③市のいろいろな職種での採用、④市業務を障がい者施設へ委託を行うための「取りまとめ機能」設置、⑤障がい者施設製品の買い取り枠設定などについて

酒井 郁郎 議員

## 障がい者の

### 就労機会を拡大せよ

「業務委託が増やせるよう考えたい」

議員 就労を通じ、障がいのある方本人や家族の誇りを守り、金銭的にも生活が成り立つようにするのが重要である。そのためには、就労の受け皿である各

障がい者施設に対し、収益を上げやすい業務を一定量、市から委託を行うべきではないか。福祉部長 現在、市から一部業務を委託して

議員 多少無理やりにも、障がいのある方が力を発揮しやすい業務を委託していただきたい。例えば公園清掃ならば、せん定業務は業者へ、トイレや地面部分は各施設へというように分割発注すればよい。

議員 その他、①喫茶販売（運営のアドバイザー）  
②広報への広告掲載  
③市のいろいろな職種での採用、④市業務を障がい者施設へ委託を行うための「取りまとめ機能」設置、⑤障がい者施設製品の買い取り枠設定などについて



▲福祉作業所では、どらやきやクッキーを作っています

も検討いただきたい。ノーマライゼーション全般が、一朝一夕には変わらない、骨の折れるテーマであると理解している。だからこそ、今後もトップの強い意志で、この分野全

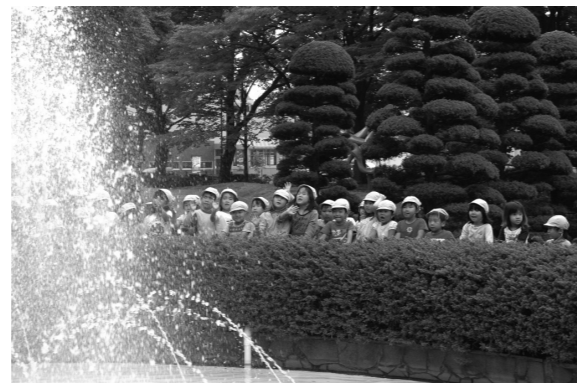
議員 私たちが住む地球の自然を次世代に残すために、①CO<sub>2</sub>削減目標値とその目標値に向けての具体的な今後の取りくみは。②市の指針にも示されているが、公共施設への温暖化対策の取りくみ状況、新築される施設への温室効果ガス削減の取りくみ、太陽光発電、屋上緑化などの設置義務はどうなっているか。  
市民生活部長 ①削減目標は平成24年度までに16年度時の10%削減、19年度までで5%を目標としていたが、達成率は1・62%。  
②市民の皆さまの協力のもと、節電、リサイクル、庁舎など既存施設、新築、大規模修繕に伴う太陽光発電など、目標に向かい全庁的に取り組んでいる。

菅原 文仁 議員

# ひとり親家庭の 総合的な支援計画を

「特化した計画は考えていない」

議員 現在、母子家庭のみに適用される自立支援給付金事業を父子家庭まで拡大してはどうか。  
子ども青少年部長 厳しい経済状況や雇用情勢により制度を利用できない父子家庭からの相談も予測されるので、対象拡大について今後検討する。



▲子どもたちに明るい未来を

議員 ひとり親家庭の貧困の影響が一番受けやすいのは「子ども」である。ひとり親家庭全体の自立支援については、厚労省の指針にも自立促進計画を策定することが必要とされている。先進国の中で日本のひとり親世帯の貧困世帯が突出して貧困が多いデータもある。ひとり親家庭の貧困や悩み、自立・就労支援、養育費の確保、育児支援な

ど、市独自の支援計画を作り、「子どもの貧困」をなくすことを大きなテーマとして政策立案していくことはできないか。  
子ども青少年部長 ひとり親支援に関しては、次世代育成支援計画の中にあり、特化した計画の策定は考えていない。

議員 本市のひとり親家庭の現状を理解し、戦略的支援を行うことを要望する。  
子ども青少年部長 できるものは、目標値を設定していきたい。

三浦 芳一 議員

## 交通事故多発地点に カメラの設置を

「抑止効果として今後の検討課題」

議員 ひき逃げや当て逃げが続出している。悲惨な事故を撲滅するための一つの方法として、事故多发地点に「カメラ」の設置を考えるが、い

かがか。  
市民生活部長 不特定多数を撮影する道路上のカメラの設置には、画像の管理や個人のプライバシー、費用対効



▲市内で交通事故が最も多い交差点

果等の課題があるが、交通安全や防犯に効果があるとの認識を持つ

議員 基礎疾患患者数の把握と、接種優先

### 新型インフルエンザ対策に万全を

ている。今後の検討課題とさせてもらいたい。

議員 基礎疾患患者数の把握と、接種優先順位の高い人たちに行き渡るワクチンの確保と接種助成を。さらに、

議員 不妊治療は保険適用がなく、1回の治療が30万〜40万円と大変高額である。県の助成に上乗せして市の独自の応援をお願いしたい。  
医療保健センター事務局長 国や県、他市の動向を見ながら、今後の課題としたい。

### 不妊治療に助成を